

第3回門真市立弁天池公園
指定管理者候補者選定委員会会議録

1. 開催日時 平成22年11月26日（金） 午後2時00分～
2. 場 所 門真市役所 別館3階 第2会議室
3. 出席委員 松尾委員長、稲毛副委員長、下村委員、柳原委員、市岡委員
4. 事務局 都市建設部 地域整備課

【事務局】

《定刻になった旨を告げ、手元配布資料を確認》

【委員長】

第3回門真市立弁天池公園指定管理者候補者選定委員会を開催させていただきます。本日は最終回でございますので、委員各位の協議により指定管理者の選定を行ってまいりたいのでよろしくお願い致します。その前に、お手元に配布されております会議録と、1次審査結果について説明をお願い致します。

【事務局】

前回の第2回選定委員会で、第1回選定委員会の会議録は要約前のものであり、今回第1回分と第2回分の要約した会議録を配布させて頂いております。又1次審査結果については、既に委員の方々には報告済みではありますが、再度確認して頂く為、1次審査結果一覧表を配布させて頂いております。

【委員長】

それでは、お手元配布資料で、第1、2回選定委員会会議録についてこの場で確認を頂くということになっておりますので、御一読頂きたい。確認の上御意見がなければ正式に、第1、第2回選定委員会の会議録として保存するということになっています。なお、情報公開の請求があった場合は、門真市情報公開条例に基づき不開示情報を除いて公開されるということで再度確認したいと思いますので、よろしくお願い致します。会議録確認後に、第1次審査結果及び第2次審査のプレゼンテーションの質疑応答の内容を踏まえ、これから協議を基に総合的に評価頂き指定管理者候補者の選定を進めてまいりたいと思います。それでは、会議録を今から10分か15分か少し時間を取りますので、ご自分の発言について確認して頂きたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

《各委員会会議録で確認》

【委員】

皆さんに議論して頂くことが無いということがわかりましたので、私の説明分だけで済むということを確認出来ました。

【委員長】

有難うございました。皆さん、赤で入れられた所はあとで事務局に提出頂いて、修正させて頂きたいと思います。それでは、今日の本題である指定管理者の候補者選定を進めてまいりたいと思います。前回第1回選定委員会の際、持ち帰って頂いた質問表の個票について、提出を頂くということになっております。その前に3団体の総合評価につき協議を行い、議論を踏まえ適宜修正の上それを提出頂いて集計して決める流れになっておりますので、よろしくお願い致します。今からさせて頂く議論は、ここで1つの候補者を総意で決めるということでは無くて、前回までにプレゼンテーションも含めて評価を頂いた内容につき、意見交換を行い、その中で各委員の皆さんの御自分の点数を議論を通じて修正を頂いた上で提出を頂くと言うような形だと理解しておりますがそれでよろしいでしょうか。後で提出頂く個票について確認したいのですが、前回頂いた個票の中に点数欄と目盛の審査基準の目盛がありますが、目盛はあくまで参考として点数を記入し、提出して頂ければいいということでしょうか。つまり配点が各項目に於いて違っておりますので、審査基準の目盛と言うのは、1目盛点数が違いますので、それは気にしなくていいということ。審査基準の所で皆さん〇を付けて頂いている所が実際に目盛で勘定していくと、私も8.5とか中途半端な2.25とかになるため、それは気にして頂かなくても結構です。最後、団体名の所に正数値を御記入して頂ければ、仮に目盛の所に〇が入っていても無視して頂くということでしょうかと思います。

【委員】

最終的にもう一度確認なんですが、2次審査の票とプレゼンの票は、どう言うふうに最後は得点されるんでしかね。

【事務局】

プレゼンが30点で、2次審査が70点で合計100点です。

【委員】

そのまま1:1と言うか、30点、70点を足す形となるということですね。

【事務局】

はい、そのままです。

【委員長】

今回、提出頂くのは今の30点とプレゼン70点合計1人持ち点が100点、今日の提出頂くのは5人合計で500点満点。前回までのところで500点満点中の点が決まっているので合計をして決まるということです。

それではフリーディスカッションということにさせて頂きたいと思いますので、点数を付けられる中で、この辺は少し自分としては非常に気になって心配している点なので、他の委員の方にも御意見を頂きたいと言うようなことが

ありましたら、御自由に発言を頂きたいと思いますがいかがでございましょうか。

【委員】

私の方は財務資料の関係とか見させて頂きました中で、ちょっと気付いたことを2、3申し述べさせて頂きます。財務の安定的な見方からすると、私は弁天池倶楽部が一番確かな会社かなと思いました。二番目はスマイルさん、三番目が株式会社美交工業さん、と言う内容でございました。弁天池倶楽部さんが一番であったと言うのは、京阪園芸の規模が非常に大きい、ある意味潰れる心配がない会社であると思ったことが一点ともう一つは、弁天池倶楽部さんは、3社がきちんとお互い連帯しあって責任を取りますと言う文書まで作られていたと言う点、併せて弁天池倶楽部がその中では3社の中では一番しっかりしておられると言うふうに考えた次第であります。二番目のスマイルさんにつきましては、川田正樹園さんと泉北興業の2社が、2つでやりますと文書としては無かったですけれども、プレゼンテーションの中ではそう言ったことは感じられました。この2社につきましては川田正樹園さんと、泉北興業さんは、泉北興業さんが非常にしっかりとした会社であります、財務内容につきましては、川田正樹園さんは、泉北興業さんからみればその面では劣る会社でありました、財務上の話ですがね。川田正樹園さんの財務内容はすばらしいので、スマイルさんは弁天池倶楽部の次に立派な財務内容をお持ちかなと、3社の中で残念ですけれども一番小さな規模であるのは株式会社美交工業さんであったと言うことでございます。前回のプレゼンの内容ですが、私が受けた印象として、株式会社美交工業さんはかなりやる気をお持ちだったので、そのあたりは私的には評価させて頂いて、その次は長年の経験をお持ちの弁天池倶楽部さん、最後はスマイルさんかなと言うような結果に終わりました。第2次審査の個票以下の70点の採点の区分からいきましたら、私の方では貢献的に一番高かったのは弁天池倶楽部さんで74点、同じく同格が株式会社美交工業さん、スマイルさんは若干プレゼンの部分で少し劣った印象を私は受けました。そのあたりが意見となります。

【委員長】

どうも有難うございます。

【委員】

全般的な印象としては、弁天池倶楽部さんは地元の事をよくご存知だと言う印象を非常に受けました。他の2社も確かに色々調査されたりとか、現場見られたりしているようなんですが、何か他でやられているソフト的な、若しくは管理の方法をそのままこの弁天池に導入されていると印象が非常に強かったのが株式会社美交工業さん、スマイルさんです。特に株式会社美交工業さんの

方がその傾向が非常に強いような印象を受けました。プレゼンの上手だったのが先ほど話がありましたように株式会社美交工業さんです。確かに一番プレゼンとしては分かりやすかったですが、質問に対するお答えは、少し具体的に言いますと、公園のどのような特性を生かして、維持管理や利用面で図られますかと言う話については、府営公園でも対応出来る弁天池に特化した展開の答えでは無かったような印象を若干受けました。総じてプレゼンテーションが2番目だったのが弁天池倶楽部さんの方だったんですが、やはりプレゼンではスマイルさんが一番分かりにくかったのかと言う印象を受けましたので、総合的に印象言ってよろしいんですか。

【委員長】

はい。

【委員】

総合的に言いますと弁天池倶楽部さんが一番、プレゼンは若干株式会社美交工業さんには同等か若しくはちょっと低めかなと言う印象は受けております。総合点としては弁天池倶楽部さんになるのではないかと言うような、点数も多分そうなるような気がします。点数はまだ点付けていないですけども。

【委員長】

有難うございます。

【委員】

一番よくプレゼンが上手だったのが株式会社美交工業さんですね、ただ先ほど申し上げたように質問に対しては、あの紹介で雇用を促進し、地域と密着型でと言うお話につきましては、本市の弁天池のみならずどこでも展開出来る内容でして、その池やその樹林帯を活かして、福祉施設が実際施設のどのようになるかちょっと分からないですが、弁天池固有の展開に対するお答えが非常に弱かったような印象を持ちました。プレゼンでちょっと劣りますが弁天池倶楽部さんの方がやはり地元への展開の可能性が非常に含んでいたり、さらに公園の池の関係も含めて次への展開が見えてきそうな印象を受けましたので、ちょっとスマイルさんにつきましては、展開もそうですし、プレゼンも非常にお答えも分かりにくかったと言う印象を強く持ちました。

【委員長】

はい、有難うございます。

【委員】

今先ほど委員からお話しがあったように株式会社美交工業さんのプレゼンについては、手慣れたような言葉で上手さを感じたんですけども、あくまで門真市では公共施設の管理と言う観点で、プレゼンだけでいくと株式会社美交工業さん弁天池倶楽部さん、スマイルさんに順番を付けさせて頂きました。弁天

池倶楽部さんは、現在、市の委託を受けて頂いておまして、夏でも冬でも同じ人数を派遣するような市からの要望が、融通が効かなかったけども今後は指定管理にした場合には、もうちょっと強弱を付けながらやっていく管理体制がみえたところがちょっと好感が持てたところと、もう1つは弁天池倶楽部では地元密着又、プレゼンの中に季節によって人員調整も勿論のことボランティアの活用も図られると言う事で、管理を任せられるかなと。もう1つB委員のおっしゃられた財務の関係で、ちょっと質問させて頂いたけれども明確な答えが、泉北興業さんに対する答がちょっと分からない所が少し残っておりましたんで、点数がちょっと低く感じた次第でございます、以上です。

【委員長】

有難うございます。

【委員】

プレゼンにつきましては、株式会社美交工業さんも宣伝はされておったとは思いますが、全体的に質問も絡めて地元の感覚とか公民協働みたいな関係で、市としては色んなことを進めていると言う点では、かなり弁天池倶楽部さんが最適なイメージがあるのではと、ドッグランとか野菜の朝市とか、市民の集うような企画力みたいな点では結構あるのかなと言うことで、相対的に弁天池倶楽部さんが少し高いで、次に株式会社美交工業さんでスマイルさんは少し質問に十分答えられていなかったと言うことで、点数を付けさせて頂いております。

【委員長】

僕も同じ100点なので意見を言った方がいいですね。公園の維持管理なのでハード面をきちっと管理してもらえるかと言うところと、公園と言う2つの視点で評価をしました。基本的な公園の維持管理と言う点では、弁天池倶楽部さんがしっかりと維持管理が出来る能力があると思いました。又、スマイルさんもですね実績からすると維持管理能力は一定お持ちだと思います。株式会社美交工業さんについては、少し低い評価をせざるを得ませんでした。ソフト面については、スマイルさんはあまり特長が無くて、大阪府の公園の管理をされているようですが、ソフト面での大きな期待は出来なかったと思います。比較的プレゼンテーションがうまくたくさんの内容を説明されたのは株式会社美交工業さんだったと思います。また、弁天池倶楽部さんも地元への視点と言うのはかなり重視をされていたと思います。地域のコミュニティのコミュニケーションに関する取組みなど、株式会社美交工業さんが色々アイデアは出されているのですが、実現可能性では弁天池倶楽部さんのアイデアの方が少し地味ではありますがありますけれども、現実的だと評価しました。私の感想と評価内容は以上の通りです。各意見に関して、さらに意見を聞いておきたい点がございましたら、

お発言頂ければと思いますし、それ以外の点についてさらに皆さんに認識頂きたい点がございましたら、ご発言を頂きたいと思います。

【委員】

今回、若干今言うべき内容であるかどうか議事録がちょっとどうなるか微妙なところがあるんですが、実際は自主事業をどう取り扱うかによって、今後の市の委託料等々にどうはね返って来るかとかですね、若干そう言うところも響いて来たりする場面も出て来るんですね。自主事業の収益をもう一回次年度の管理費に充て込んだりというふうな事を将来的に考えていく中で、自主事業を積極的にやって頂くと、自主事業をやった分だけ管理費を下げたら指定管理者の方の儲けが無くなるので、非常につらいところもあるんですが、その辺のバランスを将来的に自主事業を積極的にやるというふうなところに関しての配慮を、今後どうやっていくのか課題と同時に実際には指定管理の選考の時にもそういう視点でも考えていく必要があるのかなとは思っています。駐車場を無料化するって言う株式会社美交工業さんと、弁天池倶楽部の方が有料化するって言う話があったんで、ちょっと利用者の減少等々の心配はあるんですが、まあそれを導入される限りにおいては売り上げに付いては、やはり次年度の維持管理費にどう充て込んでいくとかですね、その辺も今後の協議の中でどこが取るかまだ分かりませんが、特にそう言う事も必要になって来ると思うんですが。勿論指定管理の大事な側面と言うのは、行政の経費の削減もありますが、第一に思うのは、やっぱり利用者の方々のどんだけサービスが今の管理よりも展開して頂けるかと言うのが、私はどっちかと言うとそっちの方が主流だと思っているんですが、そう言う意味で弁天池倶楽部さんの方が皆様の御意見にもありました様に、やはりうまく地元と密着して丁寧に公園の特色を生かして管理をやって頂ける可能性を含んでいるんじゃないかと言うふうな思いがしました。

【委員長】

どうも有難うございました。今の発言について何か、事務局の方からございますか。

【事務局】

今おっしゃった様なことに付きましては、本日候補者が決まり、議決後すみやかに協定を結ぶこととなりますので、それに付いてはしっかり詰めてまいりたいと思います。

【委員長】

はい有難うございました。その他に御意見等ございませんでしょうか。それでは、前回のプレゼンテーション時に評価資料用としてお渡しいたしました個票について回収させて頂きたいと思います。回収後直ちに集計を頂きまして、その結果に付きましては御報告をこの場でさせて頂きたいと思います。それで

は回収よろしくお願ひします。

【事務局】

《集計及び集計表の作成》

【委員長】

それでは集計頂きましたので、お手元に配って頂きましたので御確認を頂ければと思います。委員別に第1次、第2次それぞれ3つの提案者に関しての得点結果を集計頂いたものです。株式会社美交工業が1000点満点で663.5点、スマイルが601.5点、弁天池倶楽部が830点と言うことになりました。この得点の結果をもって、この委員会の指定管理者の候補者と言うことですので、指定管理者の候補者は、830点を取りました弁天池倶楽部、また、次点候補者は663.5点を取りました株式会社美交工業となりました。今お手元で点数を御確認頂いておりますけれどもよろしゅうございますでしょうか。

《異議なしの声あり》

有難うございます。それでは以上の協議の結果をもちまして、本選定委員会と致しましては、弁天池倶楽部を指定管理者の候補に、また次点と致しまして株式会社美交工業を選定する事とし、市長の方に具申したいと存じます。なお、次点の株式会社美交工業につきましては、弁天池倶楽部が指定管理者に指定するのに著しく不適當な事由が生じた場合に、指定管理者の候補とする事になりますけれども、それでよろしゅうございますでしょうか。また、選定理由については協議の内容をもとに事務局で作成し、委員の確認を得た上で委員長の私の方から市長に具申をさせて頂くと言うことでよろしいでしょうか。

《異議なしの声あり》

異議なしと言うことですので、そのようにさせて頂きたいと思ひます。

【事務局】

はい、外部委員の方への具申内容の報告、承諾に付きましては本来書面等でのやり取りをすべきであります。事務局処理上時間の制約等もあり、市長への具申書の中で、候補者の選定理由としてあらかじめ僭越とは存じますが事務局案を作成しております。その案と言ひますが、この案をもちまして、この場で委員皆様方の御承認頂ければ、書面等による承認を省略することが出来ますが、いかがでしょうか。

【委員長】

はい、有難うございます。今、事務局の方から御提案ございましたので、提案の内容に付いて読み上げて頂きます。

【事務局】

では、案の内容を読み上げます。1次審査結果及び2次審査結果を踏まえ協議した結果、管理に係る経費の縮減、管理業務を安定して行う経理的基盤、市民サービスの向上、人的能力等、総合的評価に於いて、他の申請団体より優れていると全委員一致で認め、弁天池倶楽部を指定管理者の候補とする。以上が案です。

【委員長】

今の内容に付きまして何か御意見等ございますでしょうか。

【委員】

選定した理由だけでいいんですか。

【委員長】

選定した理由だけでよろしいです。

【事務局】

具申の中身は色々点数とか色々ございます、一番重要なところでは選定理由でございますので、その分につきまして委員さんの方々にお諮り致しまして、これで良ければ、この理由をもちまして具申させて頂きたいということなんですけども、実際的には指定管理者に管理を行わせる施設の名称とか、指定管理者の候補者の住所地の名称、選定理由、その他としまして議会までに著しく、今決まりました弁天池倶楽部が不相当と認められるところが発生した場合には、第2次審査の2位である株式会社美交工業さんが指定管理者の候補になると言うことになる。後選定理由としまして3社の申請団体の住所、氏名、それから選定委員会の委員さんのお名前ですね、それから選定委員会の開催日程と主な内容、選定基準、それから選定過程ですね。第1次審査の点数、各得点、それから2次審査の得点、それと総合得点と言う形で総合評価の結果として、指定管理の候補者として決まりましたので弁天池倶楽部さん、次席候補者として株式会社美交工業、という形で具申して頂きたいと思っております。

【委員長】

今頂いた提案の内容は、少し抽象的でありますので、委員から地域密着型の取組がされていると言うご意見がありましたので、これを追加しても、私はいいように思います。

【委員】

圧倒的に違って、良いところは、2、3でも上げる方が納得されると思います、全員の方が。ただ本市の今までの他の指定管理との横並びでそう言うのが大事だと言うふうに思いますので、その辺はお任せして、委員長に預けますから。

【事務局】

非常に大事な言葉じゃないかなと思いますので、入れさせて頂くと言う形で。

【委員長】

それと、もう一点気になる部分が提案内容にありました。選定の方法は、各自持ち点の中で点数を付け、合計した結果をもって委員会の結論として出したと言うような選定方法をとっておりますので、ここは全員一致と言う言葉は削除して頂いた方がよろしいかと思えます。

【委員】

もう一回、プレゼンテーションの内容と資料をもう一度事務局で確認頂いて、1つは地域密着型でと言う話と、あと公園の樹林や水、森ですね、池の自然を生かしたような展開がなされていると、具体的にどこに書かれたかチェックして下さい。公園の特性を生かしていると言うのと、地元密着型でと言うのを、あとはコスト面、その3つ位が企業も母体も含めてですけど、委員がおっしゃったそう言うのが、おそらく選定理由の中で出て来そうな3つ、4つの項目があつて、それをどこまで出すかって言うのは、企業の母体は触らないで公園の特徴を生かしていることと、経費がどうなったとか、何故そこを選んだかって言うのが的確に分かるような形で委員長にお預けします。私が、今発言した内容をちゃんとこの指定管理の候補者の団体の、弁天池倶楽部さんがちゃんとここで書かれているとか、こう言う発表されたかと言う事実に基づいて、それを的確に表現頂く方がいいと思うんですけど。

【委員長】

今の委員の御意見と私からの指摘させて頂いた内容を基に、事務局の方で修正案を作成頂いて、それを私の方に一度送って頂き、確認させていただきたいと思えますので、私の方に一任を頂くと言うことでよろしゅうございますでしょうか。

《異議なしの声あり》

それでは、以上を持ちまして、門真市立弁天池公園指定管理者候補者選定委員会を終了させて頂きます。3回に渡りまして長時間、御熱心な議論を頂きまして、おかげを持ちまして無事終了する事が出来ました。大変誠に有難うございました。厚く御礼申し上げます。

【事務局】

事務局として、いたらぬ点多々ございましたが、各委員皆様の強いお力添えのもと、お陰様で指定管理者候補者選定委員会を無事終了することが出来ました。長い間本当に有難うございました。今後におきましても何とぞ御指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。どうも有難うございました。